

桜美林大学の学修に向けたノートパソコン等の準備について

桜美林大学は、原則として対面授業の予定ですが、一部の授業はオンラインで開講される場合があります、学内でオンライン授業を受講する場合や課題作成などご自身のノートパソコン（以下「ノート PC」という。）を持参して学修をすることを推奨いたします。

入学者の皆さんには、ご負担とはなりますが、学園生活の中で授業をスムーズに受講していただくため、以下のとおり持参するノート PC として必要なスペックをお知らせします。よくお読みいただき、ノート PC をご準備くださいますようお願い申し上げます。

表下にある、学群ごとに必要なスペックや留意事項もあわせて確認してください。

【必要なスペック】

	Windows 版	Mac 版
OS	64bit 版の Windows11 の Home または Pro	macOS Sequoia（バージョン 15）以降
CPU	推奨：Intel Core i5（第 12 世代以降） または AMD Ryzen 5（第 4 世代以降） 許容：Intel Core i3（第 12 世代以降）、 AMD Ryzen 3（第 4 世代以降） または Snapdragon X Elite/Plus	Apple Silicon 搭載
メモリ（RAM）	16GB 以上	同左
ストレージ	SSD 240GB 以上（SSD は HDD や eMMC と比べて価格は高めですが、高速で耐久性に優れています。また、消費電力は低く抑えられています。）	同左
ディスプレイ	解像度が 1920×1080 以上	同左
ネットワーク	無線 LAN(Wi-Fi)接続可能なもの	同左
軽さ	軽量で持ち運びに苦労しないもの（目安：1.5kg 以下）	同左
Office ソフト	本学学生には在籍期間中 Microsoft 365 が無償提供されますので、別途 Office を購入する必要はありません。	同左
セキュリティソフト	Windows には標準で Microsoft Defender が搭載されていますが、必要に応じてウイルス定義ファイルの自動更新が可能なセキュリティソフトの導入を推奨します。	macOS には基本的なセキュリティ機能が備わっていますが、必要に応じてウイルス定義ファイルの自動更新が可能なセキュリティソフトの導入を推奨します。
フロントカメラ	PC に搭載されていない場合は別途 USB 接続の Web カメラをご用意ください。	同左
音声入出力	マイク付きイヤホン・ヘッドセットを別途用意（大学内でオンライン授業を受講する際に必要です。）	同左

「学群ごとの留意事項」

★リベラルアーツ学群（LA）、★健康福祉学群（健福）

両学群では、全員必修の「コンピュータリテラシーⅠ」という授業で、Windows を採用しています。これは、町田キャンパスの PC 教室では主に Windows が利用されており、社会においても Windows への支持が高いためです。新たに PC を準備していただく場合は、表の Windows 版のスペックに準拠したものをお願いします。準拠していない場合、同授業では次の(1)～(4)のような制限が発生します。

- (1) 教科書の内容や授業中の教員による指導を実践できない場合がある
- (2) 課題やテストにおいて得点できない場合がある
- (3) オンライン授業時には授業の受講に支障が出る場合がある
- (4) その他、教職員による支援（授業に関する質問への回答を含む）が受けられない場合がある

ただし、過去には、macOS の操作に十分習熟したうえで同授業を履修した学生が、macOS を使って単位修得に至った事例があります。すでに Mac の PC を有している人は、自身の実力に照らしたうえで参考にしてください。

また、「コンピュータリテラシーⅠ」は、授業時間外学修（宿題）を前提とした授業内容になっています。他の授業でも、授業時間外学修（宿題）は想定されています。授業で聞いたことを忘れないうちに、大学滞在中の空き時間を利用して宿題に取り組む機会も多くなるでしょう。オンライン授業を履修することがなくても、少なくとも1台はノート PC をご用意ください。

★芸術文化学群（芸文）

芸術文化学群は、表の【必要なスペック（Windows 版・Macintosh 版ともに）】に準拠したものを用意ください。芸術文化学群生は、「AdobeCC」が無償提供されますので、個人的に「AdobeCC」を購入する必要はありません（「AdobeCC」とは、主に ビジュアル・アーツ専修で使用する「Illustrator（グラフィックデザイン用ソフト）」「Photoshop（画像の編集・加工ソフト）」「PremierePro（映像の編集用ソフト）」などがワンパッケージになったサービスです）。

	MAC	WINDOWS
OS	macOS Tahoe (26) 以降	64bit 版の Windows 11 Home または Pro (最新アップデート適用)
プロセッサ	Apple M3 または M4 (MacBook Air), M5 (MacBook Pro)	Intel Core Ultra 7 または Ultra 9 (Lunar Lake/シリーズ 2 以降), Intel Core i7 (第 13 世代以降), AMD Ryzen 7 または Ryzen 9 (8000/9000 シリーズ以降)
メモリ (RAM)	16GB ユニファイドメモリ以上 (推奨: 32GB)	16GB 以上 (推奨: 32GB)
ストレージ	512GB 以上 (推奨: 1TB)	同左
GPU	統合 GPU: Apple M3 または M4 (MacBook Air), M5 (MacBook Pro)	NVIDIA GeForce RTX 5060 以上 (クリエイター向け), NVIDIA Quadro (RTX Ada Generation)
ディスプレイ	Liquid Retina XDR ディスプレイ 13~16 インチ	サイズ: 15 インチ~17 インチ (高い視認性) 解像度: 4K UHD (3840 x 2160) または QHD (2560 x 1440) 色域: 100% sRGB または Adobe RGB 対応 (正確な色表現が可能)

ソフトウェア	ウイルス定義ファイル等の自動更新が可能なセキュリティ対策ソフト (AdobeCC、Microsoft365 については芸術文化学群学生には在学期間中無償提供されますので、個人で購入する必要はありません)	同左
フロントカメラ (オンライン対応)	Zoom 経由で履修者の映像を配信できるもの (PC に搭載されていない場合は別途 USB 接続の Web カメラをご用意ください。)	同左
音声入力 (オンライン対応)	マイク付きイヤホン、ヘッドセットを別途用意(大学内で受講する際に必要です。学内での PC のマイクやスピーカーの利用は不適切です。)	同左
備考	芸術文化学群では、必修科目の「情報リテラシーI」で Mac を使用します。この科目は教室に設置された Mac で授業を進めますので、課題等の授業時間外学修で Windows の PC を使用する場合には、操作方法に違いがあることに留意してください。ただし、この科目の単位修得に当たっては Windows で対応が可能なため、Mac の購入は必須ではありません。他の専門分野に関しては、下記の各専修の注意書きを確認してください。	

<ビジュアル・アーツ専修の学生へ>

2 年次以降 PC を使用する演習課題が多くなります。デザイン分野、映画・映像分野の課題制作のため個人でノートパソコンの購入を考えている学生は上記のスペック表を参考にしてください。PC 教室の Mac や Windows を活用して作品制作することも可能です。

<音楽専修の学生へ>

音楽専修で開講されるコンピュータ音楽および音響関係の授業ではスタジオに設置されている Mac を使用します。これらの分野を専門的に学びたい人が新しくノートパソコンを用意する場合は、Mac の購入を推奨します。apple M3 以上の CPU、16GB 以上のメモリを基準とし、複雑なデータ処理の必要な内容に取り組む場合には、さらにスペックの高い PC の購入を検討してください。

<演劇・ダンス専修の学生へ>

2 年次以降スタッフ系を目指している学生で Vectorworks を使用して美術図面や照明図面、3D でのシミュレーション作業を行う場合は、上記のスペックを推奨します。

★ビジネスマネジメント学群 (BM)

ビジネスマネジメント学群生は、別途「ビジネスマネジメント学群に合格された皆様へ～学習用ノートパソコンの準備に関するお願い～」に詳細をお知らせしております。必要とされるパソコンのスペックや推奨ノートパソコン等のご案内がありますのでご参照ください。

★グローバル・コミュニケーション学群 (GC)

グローバル・コミュニケーション学群では、全員が履修義務のある必修科目の「情報リテラシー」および選択必修科目の「データサイエンスA」「データサイエンスB」で Microsoft Word, Excel, PowerPoint, Web ブラウザなどを使用するので PC の持参が必須となります。

これらの講義では Windows PC の使用を推奨します。これは、町田キャンパスの PC 教室では主に Windows が利用されているため、および社会においても Windows の使用率が高いためです。新たに PC を準備する場合は、1 ページ目の【Windows 版】のスペックに準拠したものを用意してください。Mac 版の Microsoft 365 でも構造は基本的に同じなので Mac の使用を制限することはありません。ただし、講義では基本的に

Windows PC を用いて説明します。Mac を使用するときには Mac と Windows の表示・設定・操作の違いを学生自身で把握してください。そのうえで最新版の Microsoft 365 が問題なく起動するスペックおよび Mac OS バージョンの PC を使用してください。

また、ブラウザで利用できる Excel for the web、Android 版および iOS 版 Excel には機能制限があるので、いずれもスペックに準拠していないデバイス・ソフトウェアとなります。

推奨する PC を持参できない場合もしくはスペックに準拠していないデバイス・ソフトウェアを使用する場合は Microsoft 365 の一部の機能を使えないことがあります。その場合は、講義において教科書の内容や教員による指導を実践できない、演習や課題を解答できない、教職員による支援（講義内容に関する質問や個別指導）が受けられないなどの問題が生じます。また、オンライン講義の場合でも同様の問題が生じます。

★航空学群（航空）

航空学群は、全員必修の「情報リテラシー」という授業で、Windows を採用した教育を実施しています。これは、社会において Windows への支持が高いためです。各自の PC を持参していただく実習もあるため、新たに PC を準備していただく場合は、表の Windows 版のスペックに準拠したものをお願いします。準拠していない場合、同授業では次の(1)～(3)のような制限が発生します。

- (1) 教科書の内容や授業中の教員による指導を実践できない場合がある
- (2) 課題やテストにおいて得点できない場合がある
- (3) その他、教職員による支援（授業に関する質問への回答を含む）が受けられない場合がある

ただし、過去には、macOS の操作に十分習熟したうえで同授業を履修した学生が、macOS を使って単位修得に至った事例があります。すでに有している Mac の PC を使用して履修しようとする人は、Windows アプリケーションのコマンドやキーボード配列などの授業内容を各自で Mac に対応させられるようにしてから授業を受けてください。

また、「情報リテラシー」は、授業時間外学修（宿題）を前提とした授業内容になっています。さらに他の授業でも、授業時間外学修（宿題）は想定されています。授業で聞いたことを忘れないうちに、大学滞在中の空き時間を活用して宿題に取り組む機会も多くなるでしょう。

多摩キャンパスには大人数が利用できる PC 教室がないことから、オンライン授業を履修することがなくても、少なくとも1台はノート PC をご用意ください。

<フライト・オペレーションコースの学生へ>

2 年秋学期から始まる飛行訓練で iPad が必要となります。詳しくは入学後に案内します。

★教育探究科学群（教探）

教育探究学群は、授業で必要なスペックの PC を学生へ配布するので、個々の購入は不要です。

※オンラインによる授業を受ける前には、ご自宅または、一人暮らし先でのインターネット環境を整えておいてください。

問合せ先：

LA 学群、健福学群、GC 学群：町田キャンパス (registr@obirin.ac.jp)
BM 学群：新宿キャンパス (sjk_info@obirin.ac.jp)
芸文学群：東京ひなたやまキャンパス (pva-info@obirin.ac.jp)、
航空学群：多摩キャンパス (avi@obirin.ac.jp)
教探学群：相模原キャンパス (est_staff@obirin.ac.jp)

以上